

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: ハイコムモバイル株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		グループ全社で統一した経営理念を掲げ、毎日の朝礼時に全員で経営理念の唱和を行い、共有を図っている。								8	9										17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		グループ全社で統一して「法令順守」を内包した行動指針を掲げ、毎日の朝礼時に全員で唱和を行い、社内への浸透を図るとともに、最終的には税理士や社労士、各種有資格者の確認が実施される体制を構築している。																		16					
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		基本ルール中に情報漏洩は犯罪であり、情報の不正利用・第三者への開示は絶対にしてはいけないことを掲げ、毎日の朝礼時に全員で唱和し、周知を図っている。										10								16					
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		自社活動が最終消費者へ与える影響や情報の拡散力、フィードバックを顧客様と共有し、対応担当者を定め、整備を行っている。																		16					
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		顧客様のものに限らず、ロゴなどの意匠や商標、著作は所有者の財産であることを社員で確認共有し、侵害等がないよう取り組んでいる。								8.2 8.3	9														
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		紙情報は施錠保管し、電子情報へのアクセスパスワード等は担当者以外知りえない体制としている。またセキュリティゲートによる各部屋の入退室管理と防犯カメラによる記録も実施している。さらに電子顧客情報などは、閲覧者の追跡ができるようにし、メモした場合はメモ紙を溶解処理にて処分するなど管理を徹底している。																	16						
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		自社の活動が顧客様の最終消費者へ与える影響や情報の拡散力などについて業務を介して顧客様・株主様と随時共有し、最終消費者様からのフィードバックには連携して対応している。																16	17						
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5													12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11									16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9												17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							5				8									12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		採用面接時、採用後、業務遂行中、人事評価等のすべての面において差別やハラスメントを絶対的に禁止とし管理者で確認・共有を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3										16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		定期的に安全衛生委員会を開催し、労使で問題点の共有と改善のサイクルを回し、定期的な職場内巡視で、不安全・不衛生箇所は是正を行い、環境整備に取り組んでいる。				3				8.8															
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		原則に沿い、役職・職能のみで階差がある給与体系を整備することで対応を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3													
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		年間休日選択制を導入し、画一的でなく、各人が望むライフバランスにより柔軟に対応できるようにした。また、公休のうち6日は休日を各人が指定できる制度を導入し、より柔軟な働き方ができるように推進している。				3		5.5		8.5 8.8		10.3													
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		生産性・正確性・マインド・応対力など各項目に重点を置いた研修制度を導入し、研修機会の提供と個人の特性に適した能力開発を行っている。月1回管理者とスタッフの個別面談を実施し、各人の有する能力開発を実施している。				4	5.5			8	9														
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		心身の健康維持増進を図るため、経済産業省の健康経営優良法人2021認定を取得した。2022継続取得に向けて引き続き活動に取り組んでいる。				3				8												17			
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性管理職を多数登用し、女性が活躍できる環境整備を行っている。職種の新設などで外国人・障がい者等が活躍できるような環境整備に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3										16.7			
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェビナー等導入している。	●		新型コロナウイルスなどの感染症対策として、全席への飛沫飛散防止用パーティションの設置、マスクの配布、Web会議を実施している。				3				8	9.1		11	12											
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		OBC社製の牽行クラウドシリーズ導入による業務のオンライン化・クラウド化や、RPAや社内でのソフト開発により定型作業の機械化を行い、業務の効率化に取り組んでいる。								8	9.1		11	12											
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●							3	4			8	9													

